

第1回法教育セミナー実施報告

1 法教育セミナーの開催

2019年5月18日（土）に、市民のための法教育委員会による「新しい学習指導要領を考える～法教育セミナー in 広島」が開催されました。

今回のセミナーは、教員の皆様だけでなく、弁護士や学生などより広い分野の関係者を対象とし、幅広く意見交換をする場所を提供することを目的とするものでした。

2 参加者数

当日は、120名を超える参加者が集まりました。主な参加者は教員と弁護士ですが、他にも研究者や法務省関係者、出版関係者や学生など様々な分野からの参加がありました。

3 教員セミナーの様子

(1) プログラム

- 基調講演「新しい学習指導要領への対応～法教育との関連について～」
- 模擬授業
- 各種報告
 - ・広島弁護士会における法教育授業と教材の紹介
 - ・教員と弁護士の連携による基地問題についてのディベート授業報告
 - ・ワークルール教育の可能性
 - ・海外の法・政治教育が私たちのカリキュラムづくりに示唆すること
 - ・日弁連作成の「公共」に関するモデル教科書案・模擬裁判
- 意見交換

(2) プレイベント

法教育セミナーでは、セミナー当日の午前中に、初心者セミナーと模擬調停という二つのプレイベントを実施しました。

初心者セミナーは、中教審の委員でもある村松剛弁護士が講演を行いました。

模擬調停では、参加者に調停当事者となってもらう体験型のセミナーです。

参加者アンケートでは、いずれの企画も好評だったので、今後も引き続き同様の企画は行っていきたいと思います。

4 次年度以降の開催に向けて

法教育セミナーは，法教育にかかわる様々な人たちが集まって，最新の法教育の情報を知り，意見を交換する場所の提供を目指していきます。

今後お近くでセミナーが開催される際には，ぜひ足をお運びください。